

永中祭 聡明



旭川市立永山中学校 学校通信

旭川市永山7条19丁目1番1号 48-2511
HP <http://www.asahikawa-hkd.ed.jp/nagayama-jhs/>

令和2年10月23日(金)発行 第4号
文責 主幹教諭 小野崎 貴子

多望感

校長 鈴木 洋 伸

2学期がスタートしてあっという間に2か月が経過しました。この間、永中祭・体育祭・修学旅行などの大きな行事に加えて中間テスト・学力テストなどもあり、とてつもなく忙しい毎日を生徒、教職員共々過ごして参りました。ご家庭での励ましやサポートもこれまでにいただいたものと承知しております。ご理解・ご協力に感謝いたします。

学校祭では、午前中の趣向を凝らした発表と午後からの素晴らしい歌声に、メリハリをつけられる永中生の姿(伝統)を見ることが出来ました。全校生徒、保護者・地域の皆様が一堂に会することが出来なかったことは大変残念ではありますが、生き生きと活動する子どもたちの姿に触れ、永中祭が開催できたことを嬉しく思います。

体育祭では、今年度初めて全校生徒・保護者の皆様揃った形での活動を行うことが出来ました。半年間我慢したご褒美と言わんばかりの秋晴れの下、一人一人の頑張り、学級の結束が随所に見られる行事となりました。

修学旅行では、雲一つない函館の夜景観賞、仲間と歩いた自主研修、遊び尽くしたルスツリゾート、学び多きウポポイなど、中身の濃い3泊4日を過ごすことが出来ました。

短期間で様々な行事を企画・運営するのは容易いことではありませんでしたが、教職員一同、「新型コロナウイルスに生徒の活躍の場を奪わせない!」という熱い思いで準備を進めてきました。これまで経験したことのない1か月間でしたが、忙しさの後に**多くの希望を感じる**ことが出来ました。今後も、生徒が意欲的に活動する姿と笑顔を求めて指導を工夫して参りますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

さて、様々な行事では「自己肯定感」や「自己有用感」を高めることをねらいとしています。

**自己肯定感…自尊感情とほぼ同じ意味合い。自分には価値があると思う感覚(自己評価)。
自己有用感…誰かの役に立っていると思う感覚。相手の存在なしには生まれてこない(他者評価)。**

自己肯定感と自己有用感のどちらも大切ですが、高ければよいという単純なものではありません。例えば、自己肯定感を高めるために、大人が子どもをほめる機会を増やしても、必ずしも好ましい結果をもたらすとは言えません。大人がほめることで自信を付けさせることができたとしても、実力以上に過大評価してしまったら、自他の評価のギャップにストレスを感じるようになってしまったりということが起きうるからです。

また、何でもほめればいいわけでもなく、さほど頑張っていないことや自分の功績でないことをほめられても、嬉しくもなく、励みにもなりません。表面的にお世辞を言ったり、ちやほやしたりしても、子どもの「自己有用感」や「自己肯定感」は高めることができないということです。子どもの自己有用感を高めるには、適切な他者評価を与える必要があります。そのためには子どもが何を求めているのかを知る必要があります。こだわりや関心のないことで高く評価されても、自己有用感が高まらないからです。肝心なのは子どもの実際の行動に向き合うことです。

先日読んだ本の中に、「減点主義」という言葉がありました。現状に対して、「まだここが出来ていない」「ここがだめだ」などと、よくない点ばかりを挙げて評価する傾向のことです。一方、「加点主義」で物事を捉えることで、ポジティブに生きられるとも書かれていました。「こんないいところがある」「こんなことができる」が、それに当たります。我が子に対する親の採点は厳しいのが常ですが、子どもたちを見る目は、努めて「加点主義」でありたいものです。

子どもたちが**多くの希望を感じられる**言葉がけをしていきましょう。

新しい生活様式の中の永中祭

9月17日、「Are you ready~さあ、楽しもう永中祭!!~」をテーマに永中祭が開催されました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、ライブ中継を交えながらの永中祭でしたが、クラスの心をひとつに合わせた合唱コンクールなど、見応えのある発表となりました。

合唱コンクールの審査結果は下記のようにになりましたが、どの学級の合唱も大変すばらしく、聴き応え十分でした。



	1年生	2年生	3年生
審査結果	1組 金賞 最優秀金賞 2組 銀賞 3組 金賞 4組 金賞 5組 銀賞	1組 銀賞 2組 金賞 3組 金賞 最優秀金賞 4組 銀賞	1組 金賞 最優秀金賞 2組 金賞 3組 金賞 4組 金賞 審査員特別賞
指揮者賞 伴奏者賞	《指揮者賞》4組 今井賢太郎さん 《伴奏者賞》4組 菅 桃恋さん	《指揮者賞》3組 辰巳 瑛太さん 《伴奏者賞》4組 作田 結愛さん	《指揮者賞》4組 上西 星さん 《伴奏者賞》4組 鈴木 悠華さん



保護者の皆様には、1階多目的ホール、技術室、美術室にてモニターでのライブ映像を御覧いただきました。御来校ありがとうございました。

廃品(再生資源)回収のお知らせ 11月1日13:00~

今年度も本校部活動後援会主催による「廃品(再生資源)回収」が11月1日(日)の13:00より実施されます。当日は雨天も実施の予定です。皆様の御協力をお願いいたします。

校区内のゴミステーションを目印に回収を行います。御協力いただける場合は永中の資源回収物と明示して、ゴミステーションの横に提供くださる品物を置いてください。

★新聞紙の束の中に、空き箱が混じらないようお願いいたします。

大切にに使わせていただきます

学校での感染症対策のために、西山坂田電気株式会社様より、非接触型サーモセンサーの寄贈をいただいております。心からの感謝を申し上げ、御紹介いたします。ありがとうございました。

